

## 研究協力をお願い

### 《 課題名 》

IPOS(Integrated Palliative care Outcome Scale)実施患者における緩和ケアチームの介入の効果

### 《 研究対象者 》

2021 年 10 月から 2023 年 8 月までに当院にて、緩和ケアチームが介入した患者さんのうち、IPOS 患者用または医療者用 3 日間版を用いて評価を実施した患者さん

### 研究協力をお願い

本研究は、IPOS 使用の実態について、データを収集し分析することで、IPOS の有用性を明らかにし、医療の質の向上を目的としています。研究は、薬剤科で行い、該当する患者さんを対象者として登録し、診療情報を診療録から取得します。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって研究に関する事項を公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。この研究への参加(データ・情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### 《 研究内容、方法 》

#### ・方法

本研究は、薬剤科で行い、該当する患者さんを対象者として登録し、以下、調査項目の診療情報を診療録から取得します。

#### ・調査項目

患者背景(性別、年齢、診療科、疾患)、IPOS の回答(痛み、息切れ(息苦しさ)、力や元気が出ない感じ(だるさ)、吐き気(吐きそうだった)、嘔吐(実際に吐いた)、食欲不振、便秘、口の痛みや渇き、眠気、動きにくさ各々のスコア 0-4)、緩和ケアチームの推奨内容(自由記載)、推奨内容(症状別)、推奨内容(介入別)、推奨結果(不採用、一部採用、完全採用)、提案の実施日、実施内容(自由記載)、介入後(改善、不変、増悪など)、IPOS 実施日から 7 日間における、痛み、息切れ(息苦しさ)、力や元気が出ない感じ(だるさ)、吐き気(吐きそうだった)、嘔吐(実際に吐いた)へのチームの介入内容(記載日時と記載内容)、症状の転帰(記載日時、記載内容: 症状の改善、不変、増悪など)。

#### ・個人情報の取り扱い

本研究で取得する要配慮個人情報とは別の研究番号を各症例に割り付け、患者の個人情報は匿名化した上で、解析を行います。

#### ・実施場所

市立芦屋病院

#### ・予定症例数

約 300 名